

どうすればよかったか？

上映会 & トークセッション



(C) 2024動画工房ぞうしま

～自分の身近に精神疾患かもしれない人がいたら～
昨年大きな反響を呼んだ映画「どうすればよかったか？」
の上映会を行います。第2部では当事者、ご家族、専門職それぞれの立場からのトークセッションを行います。

参加無料（事前予約優先）

日時：11月9日（日）第1部13時～14時45分、第2部15時～16時
（受付開始 12時～）

場所：藤崎町文化センター 大ホール
（藤崎町西豊田1丁目1-1）

お申し込み：右の申し込み専用フォームよりお申込みください。



どうすればよかったか？

面倒見がよく、絵がうまくて優秀な8歳ちがいの姉。両親の影響から医師を志し、医学部に進学した彼女がある日突然、事実とは思えないことを叫び出した。統合失調症が疑われたが、医師で研究者でもある父と母はそれを認めず、精神科の受診から姉を遠ざけた。その判断に疑問を感じた弟の藤野知明（監督）は、両親に説得を試みるも解決には至らず、わだかまりを抱えながら実家を離れた。

このままでは何も残らない——姉が発症したと思われる日から18年後、映像制作を学んだ藤野は帰省ごとに家族の姿を記録し始める。一家そろっての外出や食卓の風景にカメラを向けながら両親の話に耳を傾け、姉に声をかけつつけるが、状況はますます悪化。両親は玄関に鎖と南京錠をかけて姉を閉じ込めるようになり……。

20年にわたってカメラを通して家族との対話を重ね、社会から隔たれた家の中と姉の姿を記録した本作。“どうすればよかったか？”正解のない問いはスクリーンを越え、私たちの奥底に容赦なく響きつづける。（公式ホームページより引用）

12：00～ 受付開始

※事前予約優先ですが、当日申し込みも可能です。

13：00～ 第1部 上映会

どうすればよかったか？

14：45 上映終了・休憩

15：00 第2部 トークセッション

「それぞれの立場からどう感じたのか」

- ・精神保健福祉士
- ・当事者の方
- ・ご家族の方

16：00 終了（予定）

※ファミリールームをご利用いただけます（先着3組）。ご希望の方はお申し込みフォームに「利用希望」とご記入ください。



○お申し込み方法：専用のGoogleフォームより
お申し込みください。

○お問い合わせ先：青森県精神保健福祉士協会

メール apsw.kikaku@gmail.com



お申し込みフォーム